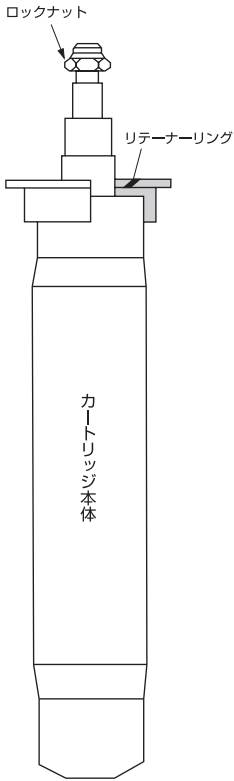


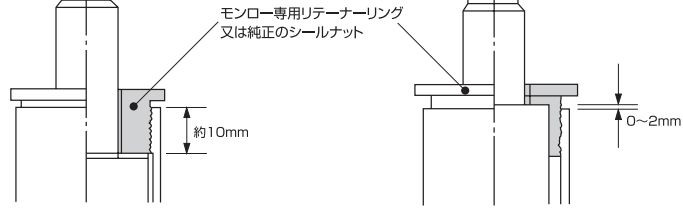
ショックアブソーバ取り付け上の注意事項



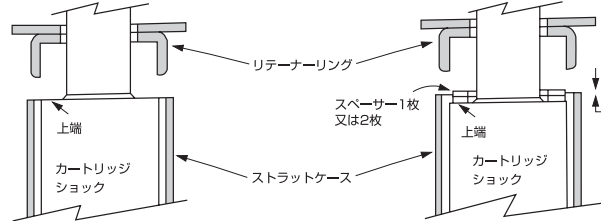
リーダーリングのタイプ (リーダーリングの基本タイプは以下の2種類ですが、その他の特殊タイプもあります。)

(A) このタイプはストラットケース上端より約10mm 程沈み込みます。

(B) このタイプはストラットケース上端より約0~2mm 程外にでるよう設計されています。



スペーサーの使用方法



スペーサー必要なし

カートリッジ上端がストラットケース上端とつらいちになるか、上に出る場合、スペーサーは必要ありません。

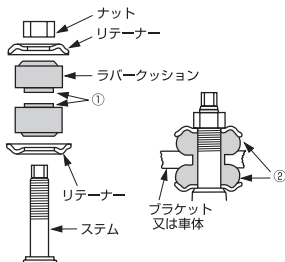
スペーサー必要

カートリッジ上端がストラットケース上端より落ち込む場合、スペーサーを1枚又は2枚使用してスペーサー上端がつらいちか2mm 以内の範囲で上に出るようにしてリーダーリングを締め付けて下さい。

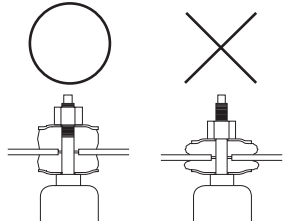
<注意> リーダーリング取り付け後、カートリッジショックがストラットの中で上下に遊んでいないか(ガタがないか)必ず確認。

●取り付けマウントの種類

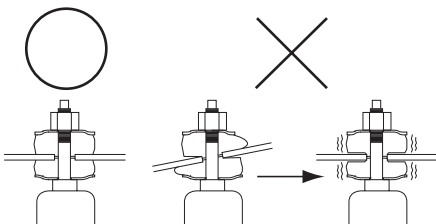
S:システム



- ①ラバークッションは両側にサイズの違うパイロットがついているので、ブラケットの穴のサイズに合う方をブラケット側にして取り付けして下さい。
- ②ラバークッションがリーダーより外へはみ出さない程度に締め付けて下さい。

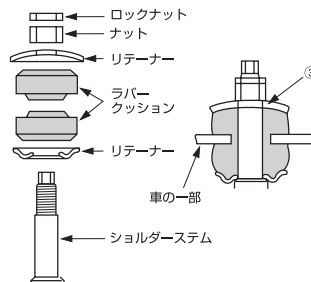


※締め過ぎはリーダーとブラケット又は、単体とが干渉してステムが折れる原因となりますので注意して下さい。



※マウントブッシュの装着は必ず1G 状態(車を地面におろした状態)で装着して下さい。車両をリフトで上げ、サスペンションが伸びた状態では正しくマウントブッシュが装着されず、ブッシュの変型・耐久性の低下・マウント破損につながります。

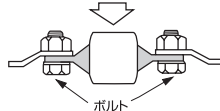
SS:ショルダーシステム



- ③リーダーがステムショルダーで止まるまで締め付けて下さい。

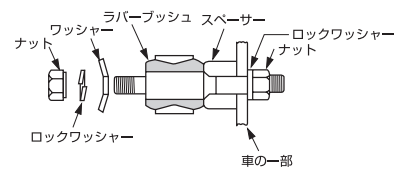
XP:クロスピン

ショックアブソーバをマウンティングの中心に合わせる。



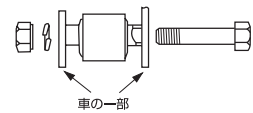
クロスピンの角度は、車の通常車高の時に取り付け部に丁度合うように設計されています。

L:ループ



取り外す時、ワッシャーの向きを注意しておいて下さい。

LS:ループスリーブ



このタイプのマウンティングでは、マウンティングボルトを特にしっかり締め付けて下さい。

